



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年1月31日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社

(コード番号: 5481 東・大 第一部)

(URL <http://www.sanyo-steel.co.jp/>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 佐々木 宏機

問合せ先責任者 役職・氏名 常務取締役総務部長 堤 晴兒

TEL 079-235-6003

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
連結 (新規) - 社 (除外) - 社 持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	103,937	3.9	13,262	△4.1	13,186	△5.9	7,502	△7.2
18年3月期第3四半期	99,990	28.4	13,831	225.9	14,006	274.8	8,080	342.4
(参考) 18年3月期	134,271		18,859		18,959		11,345	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	46.50	—
18年3月期第3四半期	51.21	—
(参考) 18年3月期	71.17	—

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)のわが国経済は、個人消費の伸びに鈍化が見られたものの、好調な企業収益を背景に設備投資が高位に推移し、景気は緩やかな回復を続けました。

特殊鋼業界におきましては、海外需要に支えられた自動車業界をはじめ、産業機械や建設機械などの主要需要業界が好調を維持していることから、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産は高水準に推移しました。

このような中、当社グループにおきましては、需要業界での在庫調整の長期化による影響などにより、販売数量が減少となったものの、販売価格・品種構成の改善などにより、売上高は1,039億37百万円(前年同期比39億47百万円増)となりました。

利益面におきましては、品種構成の改善、コストダウンなどに努めましたものの、販売数量の減少や鉄スクラップをはじめとする原材料価格の高騰、固定費の増加などにより、経常利益は

131億86百万円（前年同期比8億20百万円減）となりました。

また、環境対策引当金繰入額や固定資産等売却却損を計上したことなどにより、四半期純利益は75億2百万円（前年同期比5億78百万円減）となりました。

事業セグメント別の売上高及び営業利益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

鋼材事業

需要業界での在庫調整の長期化などの影響による販売数量の減少や、販売価格・品種構成の改善などにより、売上高は960億75百万円（前年同期比33億5百万円増）、営業利益は127億47百万円（前年同期比61百万円減）となりました。

素形材事業

主要需要業界である軸受業界を中心とした在庫調整の長期化や米国自動車業界の減産などの影響による販売数量の減少ならびに販売価格の改善などにより、売上高は128億38百万円（前年同期比1億48百万円増）、営業利益は4億66百万円（前年同期比3億13百万円減）となりました。

その他事業

子会社を通じて、情報処理サービスおよび生活総合サービスを行っており、売上高は24億13百万円（前年同期比1億19百万円減）、営業利益は97百万円（前年同期比0百万円減）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	149,772	88,221	58.6	538.26
18年3月期第3四半期	137,016	71,687	52.3	454.50
(参考) 18年3月期	140,655	75,181	53.5	475.99

(注) 18年3月期第3四半期および18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」および「1株当たり純資産」の数値については、それぞれ従来の「株主資本」、「株主資本比率」および「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・ フロー	投資活動による キャッシュ・ フロー	財務活動による キャッシュ・ フロー	現金及び 現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	5,229	△8,410	1,520	4,875
18年3月期第3四半期	10,797	△3,669	△5,972	6,046
(参考) 18年3月期	15,110	△7,346	△6,172	6,518

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産残高は、原料価格の上昇による棚卸資産の増加、新日本製鐵株式會社との業務提携の一環として同社の株式を取得したことなどによる投資有価証券の増加などから、1,497億72百万円(前年度末比91億17百万円増)となりました。

負債残高は、原料価格の上昇により仕入債務が増加したものの、未払法人税等の減少や借入金の減少などから、615億51百万円(前年度末比34億96百万円減)となりました。

純資産残高は、四半期純利益や自己株式処分を行ったことなどにより882億21百万円(少数株主持分を前年度末の株主資本合計に加算した金額である756億7百万円に対して126億14百万円増)となりました。

当第3四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動では、税金等調整前四半期純利益124億55百万円(前年同期比10億49百万円減)に、減価償却費や仕入債務の増加などを加え、棚卸資産の増加や法人税等の支払いなどを差し引いた結果、52億29百万円の収入(前年同期比55億67百万円減)となりました。投資活動では、生産性向上、既存設備の更新、地球環境対策ならびに品質向上のための設備投資を実施したことなどにより、84億10百万円の支出(前年同期比47億40百万円増)となりました。財務活動では、借入金の返済や配当金の支払いなどがあったものの、自己株式の処分を行ったことなどにより、15億20百万円の収入(前年同期は59億72百万円の支出)となりました。

これにより、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、48億75百万円(前年度末比16億43百万円減)となりました。

〈参考〉平成19年3月期第3四半期の単独業績概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	96,941	2.0	11,600	△9.5	11,705	△10.7	6,038	△1.9
18年3月期第3四半期	95,067	28.7	12,814	226.5	13,105	258.3	6,158	263.6
(参考) 18年3月期	127,153		17,316		17,542		8,953	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成18年10月31日に発表した平成19年3月期の業績予想について、変更はありません。

(1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第3四半期末
	平成18年12月31日現在	平成18年3月31日現在		平成17年12月31日現在
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	75,532	72,957	2,575	73,066
現金及び預金	4,882	6,553	△1,670	6,158
受取手形及び売掛金	30,905	31,524	△619	31,093
棚卸資産	37,649	31,885	5,764	32,442
繰延税金資産	866	1,800	△934	1,055
その他	1,396	1,284	111	2,448
貸倒引当金	△166	△91	△75	△132
固 定 資 産	74,239	67,697	6,542	63,950
有 形 固 定 資 産	(56,431)	(54,953)	(1,477)	(53,905)
建物及び構築物	13,797	13,392	405	13,205
機械装置及び運搬具	31,213	30,250	963	29,647
土地	7,765	7,756	8	7,708
建設仮勘定	2,739	2,666	72	2,483
その他	914	887	27	860
無 形 固 定 資 産	(1,235)	(975)	(260)	(993)
投資その他の資産	(16,572)	(11,768)	(4,804)	(9,051)
投資有価証券	12,545	7,834	4,710	7,489
長期貸付金	504	695	△191	575
繰延税金資産	174	182	△8	145
前払年金費用	2,412	2,331	80	—
その他	1,368	1,230	137	1,377
貸倒引当金	△430	△505	75	△536
資 産 合 計	149,772	140,655	9,117	137,016

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第3四半期末
	平成18年12月31日現在	平成18年3月31日現在		平成17年12月31日現在
(負 債 の 部)				
流 動 負 債	45,528	49,776	△4,247	40,656
支払手形及び買掛金	13,598	10,956	2,642	13,648
短期借入金	18,706	20,866	△2,160	10,195
未払法人税等	1,483	6,267	△4,783	3,834
繰延税金負債	13	13	△0	—
未払金	4,556	4,111	445	5,497
未払費用	4,751	6,378	△1,626	5,702
賞与引当金	1,087	—	1,087	—
役員賞与引当金	90	—	90	—
その他の	1,241	1,183	57	1,778
固 定 負 債	16,022	15,271	750	24,248
長期借入金	11,908	12,042	△133	22,737
繰延税金負債	1,626	1,119	506	403
退職給付引当金	1,282	1,345	△63	325
役員退職慰労引当金	523	435	87	406
環境対策引当金	376	—	376	—
その他の	305	327	△22	376
負 債 合 計	[61,551]	[65,047]	[△3,496]	[64,904]

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末	前連結会計年度末	増 減	前第3四半期末
	平成18年12月31日現在	平成18年3月31日現在		平成17年12月31日現在
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本	84,049	—	—	—
資 本 金	20,182	—	—	—
資 本 剰 余 金	22,590	—	—	—
利 益 剰 余 金	41,923	—	—	—
自 己 株 式	△647	—	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等	3,775	—	—	—
その他有価証券評価差額金	3,946	—	—	—
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△5	—	—	—
為 替 換 算 調 整 勘 定	△165	—	—	—
少 数 株 主 持 分	396	—	—	—
純 資 産 合 計	[88,221]	[—]	[—]	[—]
負 債 及 び 純 資 産 合 計	149,772	—	—	—
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	[—]	[425]	[—]	[423]
(資 本 の 部)				
資 本 金	—	20,182	—	20,182
資 本 剰 余 金	—	17,594	—	17,594
利 益 剰 余 金	—	36,455	—	33,191
その他有価証券評価差額金	—	2,686	—	2,493
為 替 換 算 調 整 勘 定	—	△271	—	△338
自 己 株 式	—	△1,467	—	△1,435
資 本 合 計	[—]	[75,181]	[—]	[71,687]
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	—	140,655	—	137,016

(2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	増 減	前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
I 売上高	103,937	99,990	3,947	134,271
II 売上原価	82,138	78,085	4,052	104,329
売上総利益	21,799	21,904	△104	29,942
III 販売費及び一般管理費	8,537	8,073	464	11,082
営業利益	13,262	13,831	△569	18,859
IV 営業外収益	(493)	(794)	(△300)	(934)
受取利息	32	38	△5	54
受取配当金	106	62	43	67
為替差益	93	401	△307	460
保険金収入	—	—	—	95
補助金収入	75	—	75	—
その他	184	291	△106	255
V 営業外費用	(569)	(618)	(△49)	(834)
支払利息	377	399	△21	533
その他	192	219	△27	301
経常利益	13,186	14,006	△820	18,959
VI 特別利益	(0)	(49)	(△49)	(769)
投資有価証券売却益	0	25	△24	25
貸倒引当金戻入益	—	24	△24	25
確定拠出年金移行益	—	—	—	718
VII 特別損失	(730)	(550)	(179)	(747)
固定資産等売却損	349	546	△197	743
投資有価証券評価損	0	2	△1	2
ゴルフ会員権売却損	—	1	△1	1
ゴルフ会員権評価損	2	0	1	0
貸倒引当金繰入額	2	—	2	—
環境対策引当金繰入額	376	—	376	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,455	13,505	△1,049	18,980
法人税、住民税及び事業税	4,408	3,913	495	6,327
法人税等調整額	589	1,605	△1,016	1,422
少数株主損失	44	93	△49	114
四半期(当期)純利益	7,502	8,080	△578	11,345

(3) 連結株主資本等変動計算書

(当第3四半期) (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				株主資本合計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	
平成18年3月31日残高	20,182	17,594	36,455	△1,467	72,765
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,919	—	△1,919
役員賞与の支給	—	—	△115	—	△115
四半期純利益	—	—	7,502	—	7,502
自己株式の取得	—	—	—	△41	△41
自己株式の処分	—	4,996	—	861	5,857
株主資本以外の項目の当第3四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当第3四半期中の変動額合計	—	4,996	5,467	820	11,283
平成18年12月31日残高	20,182	22,590	41,923	△647	84,049

	評 価 ・ 換 算 差 額 等				少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,686	—	△271	2,415	425	75,607
当第3四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△1,919
役員賞与の支給	—	—	—	—	—	△115
四半期純利益	—	—	—	—	—	7,502
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△41
自己株式の処分	—	—	—	—	—	5,857
株主資本以外の項目の当第3四半期中の変動額(純額)	1,259	△5	105	1,359	△28	1,330
当第3四半期中の変動額合計	1,259	△5	105	1,359	△28	12,614
平成18年12月31日残高	3,946	△5	△165	3,775	396	88,221

(4) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	12,455	13,505	△1,049	18,980
2 減価償却費	4,361	3,883	477	5,333
3 貸倒引当金の増減額	10	△18	29	△12
4 賞与引当金の増加額(※)	1,087	—	1,087	—
5 役員賞与引当金の増加額	90	—	90	—
6 退職給付引当金の増減額	△63	△126	63	893
7 前払年金費用の増加額	△80	—	△80	△2,331
8 役員退職慰労引当金の増加額	87	32	54	61
9 環境対策引当金の増加額	376	—	376	—
10 受取利息及び受取配当金	△139	△101	△38	△122
11 支払利息	377	399	△21	533
12 投資有価証券売却益	△0	△25	24	△25
13 投資有価証券評価損	0	2	△1	2
14 固定資産等売却損	349	546	△197	743
15 売上債権の増減額	634	△6,040	6,674	△6,444
16 棚卸資産の増加額	△5,698	△3,526	△2,171	△2,911
17 仕入債務の増加額	902	4,044	△3,142	1,664
18 役員賞与の支払額	△115	△78	△37	△78
19 その他の	△68	△872	803	△210
小 計	14,567	11,625	2,941	16,076
20 利息及び配当金の受取額	154	90	63	99
21 利息の支払額	△366	△390	23	△533
22 法人税等の支払額	△9,125	△528	△8,596	△532
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,229	10,797	△5,567	15,110
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出	△5,215	△3,449	△1,765	△7,149
2 有形固定資産の売却による収入	14	20	△6	26
3 無形固定資産の取得による支出	△235	△117	△118	△176
4 投資有価証券の取得による支出	△2,585	△1	△2,584	△1
5 投資有価証券の売却による収入	0	30	△29	30
6 長期貸付金の貸付けによる支出	△18	△53	35	△69
7 長期貸付金の回収による収入	56	148	△92	169
8 その他の	△427	△247	△179	△175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,410	△3,669	△4,740	△7,346
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期借入金の純減少額	△1,915	△4,554	2,638	△4,617
2 長期借入金の返済による支出	△459	△246	△212	△352
3 自己株式の取得による支出	△41	△66	24	△97
4 自己株式の売却による収入	5,857	0	5,857	0
5 配当金の支払額	△1,919	△1,104	△815	△1,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,520	△5,972	7,493	△6,172
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	61	△44	96
V 現金及び現金同等物の増加額 又は減少額(△)	△1,643	1,216	△2,859	1,688
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,518	4,830	1,688	4,830
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,875	6,046	△1,171	6,518

(※) 当第3四半期から未払従業員賞与(当第3四半期末残高 1,087百万円)は、連結貸借対照表上「賞与引当金」にて計上しております。連結キャッシュ・フロー計算書上、「賞与引当金の増加額」は1,087百万円となっておりますが、前連結会計年度末の未払従業員賞与に係る未払費用残高は2,171百万円であり、実質的には1,084百万円の減少であります。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	鋼材	素形材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	90,554	12,838	545	103,937	—	103,937
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,521	—	1,868	7,389	(7,389)	—
計	96,075	12,838	2,413	111,327	(7,389)	103,937
営業費用	83,327	12,372	2,315	98,015	(7,339)	90,675
営業利益	12,747	466	97	13,311	(49)	13,262

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	鋼材	素形材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	86,872	12,530	587	99,990	—	99,990
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,897	158	1,945	8,001	(8,001)	—
計	92,769	12,689	2,533	107,992	(8,001)	99,990
営業費用	79,960	11,910	2,434	94,305	(8,147)	86,158
営業利益	12,808	779	98	13,686	145	13,831

(注) 1. 事業区分の方法

製品の種類、製造方法、販売方法等の類似性を勘案し、事業区分を行っております。

2. 各区分に属する主要な製品および役務

- (1) 鋼材 …… 特殊鋼鋼材、特殊鋼鋼管、粉末製品
- (2) 素形材 …… 型鍛造品、熱間転造品、冷間転造品、旋削品、鋼管切断品
- (3) その他 …… 生活総合サービス、情報処理サービス

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	アジア	北米	欧州	その他	合計
I 海外売上高	11,471	3,466	1,476	112	16,525
II 連結売上高					103,937
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.1	3.3	1.4	0.1	15.9

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	アジア	北米	欧州	その他	合計
I 海外売上高	8,932	2,529	1,998	114	13,575
II 連結売上高					99,990
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.0	2.5	2.0	0.1	13.6

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア …… 台湾、韓国、中国、タイ

(2) 北米 …… 米国

(3) 欧州 …… ドイツ、ノルウェー、トルコ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

平成19年3月期 第3四半期決算発表

<連結>

1. 当第3四半期の業績 (単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	103,937	99,990	3,947	3.9
営業利益	13,262	13,831	△569	△4.1
経常利益 (ROS)	13,186 (12.7)	14,006 (14.0)	△820 (△1.3)	△5.9
四半期純利益	7,502	8,080	△578	△7.2

設備投資	5,531	6,192	△660	△10.7
減価償却費	4,361	3,883	477	12.3

2. 当第3四半期の経常利益増減要因(対前年同期) (単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売価格の改善	30	1. 原燃料価格の上昇	37
2. 品種構成の改善	10	2. 販売量の減少	14
3. 変動費のコストダウン	6	3. 固定費の増加	10
4. 連結子会社の利益増	3	・人件費	(6)
5. その他	4	・減価償却費	(3)
		・その他	(1)
計 (A)	53	計 (B)	61
		差引 (A) - (B)	△8

(参考)業績の推移 (単位：百万円、%)

	16年3月期 第3四半期	17年3月期 第3四半期	18年3月期 第3四半期	19年3月期 第3四半期
売上高	64,607	77,894	99,990	103,937
営業利益	2,151	4,243	13,831	13,262
経常利益 (ROS)	1,788 (2.8)	3,736 (4.8)	14,006 (14.0)	13,186 (12.7)
四半期純利益	810	1,826	8,080	7,502

設備投資	3,404	2,341	6,192	5,531
減価償却費	4,264	4,029	3,883	4,361

<単体>

1. 当第3四半期の業績 (単位：百万円、%)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	96,941	95,067	1,874	2.0
営業利益	11,600	12,814	△1,214	△9.5
経常利益 (ROS)	11,705 (12.1)	13,105 (13.8)	△1,399 (△1.7)	△10.7
四半期純利益	6,038	6,158	△119	△1.9

設備投資	5,156	5,719	△562	△9.8
減価償却費	3,626	3,283	342	10.4

2. 製品別・仕向先別売上高 (単位：t、千円/t、百万円、%)

		当第3四半期		前第3四半期		増減	
		数量	構成比	数量	構成比	伸び率	伸比率
鋼材	数量	608,746	93.6	637,193	93.5	△28,447	△4.5
	単価	140.2	—	130.4	—	9.8	7.5
	金額	85,328	88.0	83,090	87.4	2,238	2.7
素形材	数量	41,497	6.4	44,412	6.5	△2,915	△6.6
	単価	239.1	—	245.0	—	△5.9	△2.4
	金額	9,919	10.2	10,879	11.4	△959	△8.8
その他	金額	1,693	1.8	1,097	1.2	595	54.2
合計	数量	650,243	100.0	681,605	100.0	△31,362	△4.6
	単価	146.5	—	137.9	—	8.6	6.2
	金額	96,941	100.0	95,067	100.0	1,874	2.0
国内	数量	572,994	88.1	599,978	88.0	△26,984	△4.5
	単価	142.2	—	136.2	—	6.0	4.4
	金額	83,040	85.7	82,781	87.1	259	0.3
輸出	数量	77,249	11.9	81,627	12.0	△4,378	△5.4
	単価	178.2	—	150.3	—	27.9	18.6
	金額	13,901	14.3	12,286	12.9	1,614	13.1

(注)国内、輸出および合計の売上単価は、鋼材+素形材の平均

(参考)業績の推移 (単位：百万円、%)

	16年3月期 第3四半期	17年3月期 第3四半期	18年3月期 第3四半期	19年3月期 第3四半期
売上高	60,590	73,848	95,067	96,941
営業利益	1,713	3,924	12,814	11,600
経常利益 (ROS)	1,535 (2.5)	3,658 (5.0)	13,105 (13.8)	11,705 (12.1)
四半期純利益	713	1,693	6,158	6,038

設備投資	1,701	1,802	5,719	5,156
減価償却費	3,622	3,423	3,283	3,626

以上